祈り（1967）

VEDREBA

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ソ連
色彩 B&W
時間 78分
初公開日 2018/08/04
公開情報 ザジフィルムズ

【解説】

グルジアの巨匠テンギズ・アブラゼ監督が旧ソ連時代の1967年に手がけたヒューマン・ドラマ。その後の「希望の樹」（76）、「懺悔」（84）と合わせて“祈り　三部作”と呼ばれるその第１作。ジョージア北東部の山岳地帯に住むキリスト教徒とイスラム教徒の因縁の対立を荘厳なモノクロ映像で描き出す。2018年8月に三部作一挙上映という形で本邦初公開が実現。

【クレジット】

監督	テンギズ・アブラゼ	Tengiz Abuladze
脚本	テンギズ・アブラゼ	Tengiz Abuladze
	レゾ・クヴェセラワ	Rezo Kveselava
	アンゾル・サルクヴァーゼ	Anzor Salukvadze
撮影	アレクサンドル・アンティペンコ	Aleksandr Antipenko
音楽	ノダール・ガブニア	Nodar Gabunia
出演	スパルタク・バガシュヴィリ	Spartak Bagashvili
	ルスダン・キクナゼ	Rusudan Kiknadze
	ラマーズ・チヒクワーゼ	Ramaz Chkhikvadze
	テンギズ・アルチュヴァーゼ	Tengiz Archvadze

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.